

あしたの空へ

令和3年 冬休み直前号
 北区立滝野川第三小学校長 小山 勉
 巡回拠点たきさん 巡回指導教員

さて、今年も残すところあとわずかとなりました。冬休みの予定を立てたり、新年を迎える準備を始めたりする頃ですね。冬休みは、いつもの休日より親子で過ごす時間が多くなります。私たち大人が普段よりもゆったり構えてお子さんとやりとりしたり、親子で何かを一緒にしながら会話をしたりできそうですね。場合によっては、「会話」を「対話」に発展させることが必要です。

それでは、「会話」と「対話」では、どこが違うのでしょうか。「対話」とは、お互い意見の違いを理解し、その「ずれ」を擦り合わせることを目的に行うものです。意見を伝え合い、問題の根底にある考え方や価値観の違いに気付いて、問題解決を探っていくのが「対話」です。

特別支援教室で、教室であった出来事を聞き取るとき、また、ある特定の場面の絵を提示して人物の気持ちを想像させるとき、つぶやいた言葉をメモしたり、イラスト（表情マークや手足の動きを簡単に絵で表したもの）で描いたりしながら聞き取ることがあります。子どもたちは、そのメモや絵を見ながら、更に話を続けます。自分が発した「音声表現」は消えていきますが、目から入る言葉や絵の「視覚的表現」は残ります。それを見ながら、子どもたちも気持ちを整理したり、考えを深めたりするのです。「適切な解決方法」を探る「対話」のときには、「言葉メモ&イラストメモ」を活用していくとよいでしょう。

また、「なぜ、どうして？」という聞き方よりも「どんなふうにしたの?」「どんなふうになりたいの?」「そのとき、どう思ったの?」「そうしたら、どうなると思う?」というような聞き方が、問題解決を探りやすい「対話」になるでしょう。裏面には、「伝わる!声かけ変換表」(大場美鈴氏作成)を紹介します。擦り合わせる際の言葉かけのヒントがあるかもしれません。

親子でお互いに我慢したり、悩んだりしているときには、「その子に合った伝え方」を工夫しながら、「対話」を通して問題解決の方法を探っていくのもいいです。

この冬休み、親子の「会話」を弾ませたり、擦りあわせのための「対話」を試みたりできるといいですね。どうぞ、よいお年をお迎えください。



巡回カレンダー 1月当初の予定

※特別支援教室の指導は、12日(水)より始めます。

10日(月)	11日(火)	12日(水)	13日(木)	14日(金)	15日(土)
成人の日	授業観察 午後:巡回打ち合わせ	滝二小・滝三小 もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝三小 もみじ小・谷端小	(滝三小) 巡回打ち合わせ
17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)	
滝二小・谷端小 もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝三小 もみじ小・谷端小	